

嬰鳴同窓会報

編集発行所
990 山形市鉄道町1
丁目15-64
山形県立山形西高校
嬰鳴同窓会
電話 41-3504
電報 山形 7481

会報発行に寄せて

会長 高橋 政子



この度、待望の同窓会報が創刊されることになりまして、誠に喜ばしいことと存じます。

同窓会は、近く(昭和五十三年)創立八十周年を迎えようとしております。母校の、長い歴史に添うて歩みつけ、明治・大正・昭和の三代に亘つての幾多の変遷や受難の数々を語りながら、今日に至っております。

その間、学制改革等によりまして校名は幾度か変更されましたけれども昔も今も同じ嬰鳴の名によって結ばれていく私達同窓会でございます。しかもよい伝統は受けつがれ、その上に新しい輝きを加えつつ発展への道をたどって参りました。これ偏に会員皆様の日頃の御協力の賜物と心より感謝申し上げます。これからも嬰鳴のその名にふさわしい同窓会として、互に旧交を暖め合いながら、更に親交



(上) 母校、山形西高正門前より
見る (下) 嬰鳴同窓会館正面



校長 笠原 二郎

同窓生の皆様にはますますお元氣にお過ごしのこととお察し申し上げます。日頃皆様からは母校の発展のために格別のご激励、ご支援をいただいております。ただただ感謝



感激の外ありません。厚く厚くお礼を申し上げます。お蔭様をもちまして学校あげて、「嬰鳴」の心を堅持し、校内外のすべての分野における積極的な活動を通して力強いあゆみが続いております。何卒今後ともよろしくご指導、ご叱正を賜りますようお願い申し上げます。昭和五十三年は本校創立八十周年の年にあたり同窓会、後援会、PTAが中心になり種々の記念事業、行事を計画致しております。その一つとして新校旗が制作され、三月七日にその樹立式を挙行し、生徒職員一同嬰鳴精神の一層の昂揚をはかり輝かしい校風樹立の決意を新たにしたました。又、多年にわたっての懸案でありました木造老朽校舎の改築事業も特に同窓会のお力によりまして本年度着工の運びとなりました。心からお礼を申し上げます。ありがとうございました。皆様のご多幸を切にお祈り申し上げます。

49年度総会報告

▲夢多かりし頃を偲び

香澄町校舎に集まる

時 昭和49年9月29日(日)

所 山形市民会館小ホール

総会が学年当番制になってから今年で九年目になります。当番学年の方々には、最初雲を掴むような心細さを感じられながらも、責任を果すために、クラスの役員の方々を中心に協力なされ、夫々の特色を發揮し、充実した総会を実現されました。これは、当番学年の皆様のお力の有機的な結合の賜であり、又、嬰鳴の伝統の底流に蓄積された大きな力を意味するものと思えます。

会場となった市民会館は、交通の便もよく、多くの方々にとって夢多かりし頃に通った場所とあって、非常に盛況でした。

本年度の総会の推進役は昭和12、13、14年卒業の会員の方で、級幹事の佐山安子、中村チエ、石沢ツネ、桜井茂、相沢栄、後藤弥子様方、緻密な思考力と知性と行動力を遺憾なく發揮して下さいました。お忙しい中を誠に苦勞様でございます。

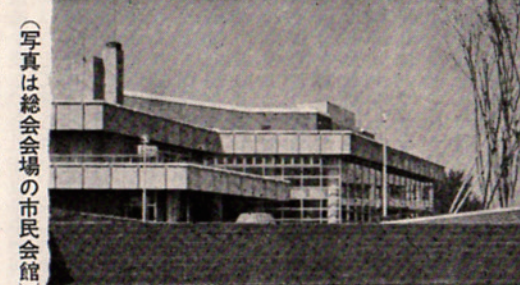
午前部は後藤弥子様の司会で進められました。左に行事の概略を記します。

① 笠原校長長々ご挨拶の後四名の新任の先生方(母校勤務記事参照)が紹介されました。

② 十年勤続母校職員表彰が行われ、高橋会長より表彰状と牛の置物(通称「ペゴ」)が贈られました。受賞の方は、柏倉学、鈴木英一、高橋勇、草壁喜一郎、木村洋子、小原正隆、会田江美子、以上七名の先生方です。木村先生と会田先生は同窓会の校内理事としても、長い間誠に苦勞様でございます。

③ 恩師のお話は東京から当番学年のご担任の藤島昌平先生をお迎えしてお話ししました。きびきびとしたご様子、歯切れのよいお話し振りは今も変わりなく、当時の教室や校庭風景が思い出されて、感慨無量でございます。仙台から、内英次先生が、お越し下さいました。相変わらず、お元気で、ここにことぶくよかなお顔を懐しく拝見致しました。水田前校長先生、大場真蔵先生、小野正知先生、総会に皆出席の見立千代先生、五十嵐七名の先生方、おいで下さいました。お元気で研究心旺盛な明るい先生方にお会いするのが、総会の大きな楽しみになっております。

④ 卒業60年のお祝いに、大正3年卒業の女校、実科、高女の方合せで27名が御出席下さいました。大塚副会長の暖かいお祝いの詞に続いて、記念品を御贈りしました。高、喜寿の方々から、御芳志を頂戴しまして恐縮致しました。お祝いで、卒業生の



(写真は総会会場の市民会館)

なく、即ちご心配をおかけしませんでした。気品に満ちた朗々たるお声で、心を浄められる感じでした。喜寿の皆々様、未長く、御健勝にて、総会にも、度々おいで下さいませよう。申上げます。

議事事務局より経過報告、昭和48年度の会計報告、渡辺春様の監査報告がなされ、決算及予算案が承認されました。その他の項で故齋藤徳子先生の御遺族から同窓会に贈られた10万円の使途につきまは、事務局長に一任されました。

議長は高橋政子様でした。

昼食は折詰の山菜弁当は大変好評のようでした。

音楽発表会 一時から、卒業生の

方、長唄や歌曲の独演、独唱会になり、吉住小登江こと(昭和35年卒)荒井光子様の、鍛えられた美しいお声で、長唄「黒髪」を拝聴しました。気品高く、又幽婉な趣きと申しましうか、又東京から、応援に駆けつけられた吉住小登江が「越後獅子」を、稀音家六松喜師の三味線と共に、日本の古典音楽の真髄を披露なさって下さいました。総会の催しに於て純粋な日本音楽を聴くという企画は、少くとも過去18年間の総会記録中には全く見られません。不思議です。その点からも、この度の演奏会は大きい意義があると言えます。次に、仙台から、声楽家武田敏子様(昭和14年卒)をお迎えして、宮城教育大助教授大泉勉氏の伴奏で「城ヶ島の雨」一ある晴れた日に「その他沢山の懐かしい名曲を歌って頂きました。優れた芸術家を誇り母校から輩出していることを誇りと共に認識しました。

さて、本年度の総会の特色は、同窓会員の才能に目を向けられた事、又喜寿の方々の記念品に、本年度は、米織の帯をお贈りした事、更に、日本の伝統音楽の美と現代音楽の美を、二つとも味わって下さった事ではないでしょうか。

最後に武田敏子様のご指導により、「赤とんぼ」の歌を、皆で練習し練習しました。これは会員の健康の爲にも非常に効果があると思っております。今後とも「皆で歌いましょう」は続けたいような気がいたします。尚発表会の司会は相沢栄様で、予定通り進行し三時半頃には母校跡に大きく花を咲かせた49年度総会の幕は閉じられたのでございます。末尾乍ら、御協力下さった会員の皆様、当番学年の皆様、母校の先生方、喜寿の皆様、ボスタを備わらした下さった徳永幾久様、それから山形市民会館の皆様方に感謝申し上げます。

付記

(1) 卒業60年の方から終身会費として一万円頂き、深謝して経費費に繰り入れました。又御出席の方々から多大の御芳志を頂きました。次の方々が、一菊地とく、奥山い、伊藤みどり、小笠原きく、小嶋とよ、叶内チャウ、工藤きよ、佐々木まさ、笹島よし、佐藤てい、藤田コウ、清水久、武田きち、長城教育大助教授大泉勉氏の伴奏で「城ヶ島の雨」一ある晴れた日に「その他沢山の懐かしい名曲を歌って頂きました。優れた芸術家を誇り母校から輩出していることを誇りと共に認識しました。

(2) 当番制以後の総会の概略

昭和11月 立石寺 山菜料理(大正14・15・ホ2 当番)

昭和12月 山菜料理

昭和13月 山新ホール 大塚末子(昭3・4・5当番)

昭和14月 塚本哲人(昭27・28)

昭和15月 塩月弥栄子(昭29・30)

昭和16月 高橋政子(昭31・32)

昭和17月 高橋政子(昭31・32)

昭和18月 高橋政子(昭31・32)

昭和19月 高橋政子(昭31・32)

昭和20月 高橋政子(昭31・32)

昭和21月 高橋政子(昭31・32)

昭和22月 高橋政子(昭31・32)

昭和23月 高橋政子(昭31・32)

昭和24月 高橋政子(昭31・32)

昭和25月 高橋政子(昭31・32)

昭和26月 高橋政子(昭31・32)

昭和27月 高橋政子(昭31・32)

昭和28月 高橋政子(昭31・32)

昭和29月 高橋政子(昭31・32)

昭和30月 高橋政子(昭31・32)

昭和31月 高橋政子(昭31・32)

昭和32月 高橋政子(昭31・32)

昭和33月 高橋政子(昭31・32)

昭和34月 高橋政子(昭31・32)

昭和35月 高橋政子(昭31・32)

昭和36月 高橋政子(昭31・32)

昭和37月 高橋政子(昭31・32)

昭和38月 高橋政子(昭31・32)

昭和39月 高橋政子(昭31・32)

昭和40月 高橋政子(昭31・32)

昭和41月 高橋政子(昭31・32)

昭和42月 高橋政子(昭31・32)

昭和43月 高橋政子(昭31・32)

昭和44月 高橋政子(昭31・32)

昭和45月 高橋政子(昭31・32)

昭和46月 高橋政子(昭31・32)

昭和47月 高橋政子(昭31・32)

昭和48月 高橋政子(昭31・32)

昭和49月 高橋政子(昭31・32)

昭和50月 高橋政子(昭31・32)

昭和51月 高橋政子(昭31・32)

昭和52月 高橋政子(昭31・32)

昭和53月 高橋政子(昭31・32)

昭和54月 高橋政子(昭31・32)

昭和55月 高橋政子(昭31・32)

昭和56月 高橋政子(昭31・32)

昭和57月 高橋政子(昭31・32)

昭和58月 高橋政子(昭31・32)

昭和59月 高橋政子(昭31・32)

昭和60月 高橋政子(昭31・32)

(1) 在校生の進路希望

進路	1年	2年	3年
進学	277	272	278
就職	15	12	10
家庭・その他	3	2	0
計	277	272	278

(2) 卒業生の進路状況(最近3年間)

進路	48年3月	49年3月	50年3月
進学	226	217	215
就職	33	33	24
家庭・その他	25	24	34
計	284	274	273

(3) 進学状況(大学合格者数)

校種	国立一期	国立二期	公立大	私立大	国公立大	各種校
48年	25	67	2	128	76	46
49年	33	74	4	155	103	29
50年	31	65	7	173	99	37

「鈴木文庫」設置

現在同窓会東京支部長をして居られる鈴木鶴子様は、大正四年に高女を卒業になり、その後南医科大学に進まれ、今は東京東大の方で南医科大学の東京支部に居られます。鈴木様は、私の名前を出さないで、役立てて欲しい。私の寄付を記念するようなのを、校長先生を通じて仰言って居られるという事で、その旨に添って学校の方でも何らかの会議をして考慮しました。けれども結局後輩の生徒に役立ちたいという事で、全国優勝をい



写真は「鈴木文庫」

文化の日のお慶び

三浦コト様に叙勲の栄誉 石坂照子夫妻に文化勲賞

昭和十九年高女卒の石坂照子様(旧姓松浦)は、ご夫君石坂公成博士と共に、医学の研究の目的で、37年渡米、小児喘息研究所、45年よりジョンズホプキンス大学教授として現在に至り、免疫グロブリン(IgE)の発見者として世界的に有名であります。さて人体の抗原に反応して人体の血清中に生ずる抗体で、第五番目の、石坂夫妻がEと名付けた抗体は、極微量で分離が極めて困難なもので、石坂博士夫妻は、之を証明するために、他動物の血清を御自身に注射する所謂P.I.K.反応により、「まあ、特異体質ですね」等と片付けていたアレギーのメカニズムを、大きな光を投げかける偉大な研究を達成され、既に米国最高のバサノ医学賞西独医学賞、カナダのガ



文化勲賞受賞の日のご夫妻 皇居長和殿前庭にて

文化勲章を受賞された石坂公成、照子両博士の御功績

石坂さんのこと 渡辺喜美子

広いひたいに、太いまゆ、おかつぱ頭に白い鉢巻をキリリと締め、紋付に袴姿で、弓道に打込む照ちゃんの姿は、全学生の憧れの的でした。四年の時は神宮での全国大会にも出場されるほどの腕前でした。又その頃はおてんぼといわれたスキーに私もよく一緒にいったのを覚えていて、石坂さん夫婦は、之を証明するために、他動物の血清を御自身に注射する所謂P.I.K.反応により、「まあ、特異体質ですね」等と片付けていたアレギーのメカニズムを、大きな光を投げかける偉大な研究を達成され、既に米国最高のバサノ医学賞西独医学賞、カナダのガ

阿部昌司先生(音楽) 数々の受賞に輝やく

- 皆様方でもご存知の方がたくさん居られると思いますが、母校の音楽科の指導に当たられていた阿部昌司先生は、後にご紹介申し上げたようなご功績により、多くの受賞に輝いて居ります。その受賞記念演奏会(48・12・24)や受賞記念祝賀会(48・11・5並に49・11・16)には同窓会も共催の形で協力いたしました。先生
- 昭46・10・31: NHK全国学校音楽コンクール高校の部最優秀・内閣総理大臣賞・文部大臣賞受賞
- 昭47・11・23: 第24回全日本合唱コンクール全国大会高校の部金賞・NHK協会賞など受賞(福岡)
- 昭47・10・30: NHK全国学校音楽コンクール高校の部最優秀・内閣総理大臣賞・文部大臣賞受賞
- 昭48・11・16: 第20回山形市制八十五周年記念市教育文化賞受賞(市民会館)
- 昭49・7・1: 山形市制八十五周年記念市教育文化賞受賞(市民会館)
- 昭49・10・15: 山形市制八十五周年記念市教育文化賞受賞(山形銀行)
- 昭49・11・3: 第20回山形市制八十五周年記念市教育文化賞受賞(山形銀行)
- 昭49・11・16: 山形市制八十五周年記念市教育文化賞受賞(山形銀行)
- 昭49・11・16: 山形市制八十五周年記念市教育文化賞受賞(山形銀行)



受賞記念演奏会

新校旗樹立式



昭五十年三月七日午後一時、新体育館において平吹武後援会長・高橋政同窓会長・大塚ヨシ子副会長・松沢信五PTA会長の各氏のご臨席をいただき、全校生徒職員居並ぶ中で新校旗樹立式が厳粛かつ荘重に行なわれた。

昭五十年三月七日午後一時、新体育館において平吹武後援会長・高橋政同窓会長・大塚ヨシ子副会長・松沢信五PTA会長の各氏のご臨席をいただき、全校生徒職員居並ぶ中で新校旗樹立式が厳粛かつ荘重に行なわれた。

昭四十七年度 昭四十八年度 昭四十九年度 昭五十年度

- 昭四十七年度 転出 武田三郎先生(教頭) 御退職 菅井正先生(理) 御退職 山口尚先生(理) 御退職 高橋鏡彦さん(事) 御退職 鈴木てい子さん(実) 御退職 昭四十八年度 昭四十九年度 昭五十年度
- 昭四十七年度 昭四十八年度 昭四十九年度 昭五十年度

母校職員動向

- 昭四十七年度 昭四十八年度 昭四十九年度 昭五十年度



三浦さんのこと 伊藤ハマ 昭五十年三月七日午後一時、新体育館において平吹武後援会長・高橋政同窓会長・大塚ヨシ子副会長・松沢信五PTA会長の各氏のご臨席をいただき、全校生徒職員居並ぶ中で新校旗樹立式が厳粛かつ荘重に行なわれた。



昭五十年三月七日午後一時、新体育館において平吹武後援会長・高橋政同窓会長・大塚ヨシ子副会長・松沢信五PTA会長の各氏のご臨席をいただき、全校生徒職員居並ぶ中で新校旗樹立式が厳粛かつ荘重に行なわれた。

昭五十年三月七日午後一時、新体育館において平吹武後援会長・高橋政同窓会長・大塚ヨシ子副会長・松沢信五PTA会長の各氏のご臨席をいただき、全校生徒職員居並ぶ中で新校旗樹立式が厳粛かつ荘重に行なわれた。

昭四十七年度 昭四十八年度 昭四十九年度 昭五十年度

- 昭四十七年度 昭四十八年度 昭四十九年度 昭五十年度

昭五十年度

- 昭五十年度

高女第18回の三浦コト様は、昭和49年度の「文化の日」の佳き日に多年社会教育の為に尽力なされたご功績により、勲五等瑞宝章叙勲の栄に浴されました。心からお祝申し上げ、今後一層のご活躍をお祈りして、同窓会では、母校の先生方、三浦様の同級生、役員各位のご協力を得て、去る12月7日に産業会館で祝賀会を催し、お蔭で70余名のご参会を得、校内理事大宮文子先生の司会により、本当に楽しく、感激に溢れる祝賀会を持つ事を得ました。久し振りに、三浦様も同級生の皆様と共に思い出深い歌を斉唱なさったり、参会者の方々の独唱、お誦、舞踊等に暫し肩の荷を解かれたご様子でした。

決断を迫られる幾つかの大きな転換期を乗り越えて、雄々しくも多難な道を歩まれた三浦様におおきな敬意を表します。三浦様、長い年月、県教育委員として、又社会福祉、社会教育のために尽力ありがとうございました。今後とも、ご健康にて一層御活躍の程お祈り申し上げます。

祝賀会でご挨拶の三浦コト様 余興で同級生一同の歌の斉唱風景 叙勲記念に三浦様から母校に寄贈された「嚶鳴」櫛木彫(字は笠原二郎校長先生筆)

三浦さんのこと 伊藤ハマ 昭五十年三月七日午後一時、新体育館において平吹武後援会長・高橋政同窓会長・大塚ヨシ子副会長・松沢信五PTA会長の各氏のご臨席をいただき、全校生徒職員居並ぶ中で新校旗樹立式が厳粛かつ荘重に行なわれた。

昭五十年三月七日午後一時、新体育館において平吹武後援会長・高橋政同窓会長・大塚ヨシ子副会長・松沢信五PTA会長の各氏のご臨席をいただき、全校生徒職員居並ぶ中で新校旗樹立式が厳粛かつ荘重に行なわれた。

昭五十年三月七日午後一時、新体育館において平吹武後援会長・高橋政同窓会長・大塚ヨシ子副会長・松沢信五PTA会長の各氏のご臨席をいただき、全校生徒職員居並ぶ中で新校旗樹立式が厳粛かつ荘重に行なわれた。

昭五十年三月七日午後一時、新体育館において平吹武後援会長・高橋政同窓会長・大塚ヨシ子副会長・松沢信五PTA会長の各氏のご臨席をいただき、全校生徒職員居並ぶ中で新校旗樹立式が厳粛かつ荘重に行なわれた。

昭四十七年度 昭四十八年度 昭四十九年度 昭五十年度

- 昭四十七年度 昭四十八年度 昭四十九年度 昭五十年度

昭五十年度

- 昭五十年度

「友の霊よ 安らかに」

山形第一高等女学校 第三十三回忌線上追悼法要

過ぎし太平洋戦争の末期、昭和二十年卒業の同窓生諸姉は川崎市...



右上 参列のご遺族 右下 参列の同級生 上 ご遺族のご焼香姿

こわされた彫像

S20年卒 菅野和子

きよちゃん あなたはこわされた彫像のように...

あの日、三日前に 汽車に乗って逃げて帰ろうかと...

こわされた彫像のように 手をまげて倒れていたあなた...

二十六年のあいだ 折にふれいでもどこからでも...

これからも生ある限り折にふれ あなたの傍へ...

この作品はかつて「小川 宏シ ヌウ」(フジテレビ)の応募作...

【追悼のことば】

ようやく北国にも春が訪ずれ、花の蕾もふくらみはじめたきょう...

時の世代にもどりのつなぐしく儂びたいと思ひます。二月十三日(火)晴...

がする。すぐ床に入り六時半までねむる。ニースでいえば昨夜の...

四月十三日(金)晴 昨夜も空襲警報、川崎は何もなかつたが、ニースでくると郡山が...

私達のように帰って来たのはいいが、全員がそろわないのです。ほんとうに運命のおそろしさを...

ダンス部のトクちゃん 昭27卒 高橋照子 なんです、その足、ホラ、腰...

故田中恵美先生、鈴木きよさん 荒木礼子さん、奥山ふささん、熊谷...

二月二十四日(土)晴 三日間にわたった試験や口答試問...

三月二十九日(木)晴 いよいよ今日は卒業式。朝食を食す...

四月十五日(日)晴 点呼後部屋で手帳作りをやる。奥山さん「狭き門」をうつつしみる...

高藤徳子先生逝去 故高藤徳子先生は昭和二十二年より二十六年間母校山形西高校の...

- 御霊位 恩師 中野喜内先生 四四年三月 木野せい先生 四五年二月...

三月二日(金)雨 近ちゃん腹痛をうったえ苦しそ...

二月二十七日(火)晴 一層夜かかって、ようやく十二時頃川崎の寮につく...

三月三日(火)晴 寺ちゃん、熱も大分さがるのでおしゆをにやめる...

四月十日(火)雨 今日も雨ふりだ。昼休み屋上の小屋に...

同窓生 昭42 西高 尾原克子様 四四年六月 昭49 高女 菊地ふ江様 四四年六月...

昭42 西高 尾原克子様 四四年六月 昭49 高女 菊地ふ江様 四四年六月...

三月五日(月)曇 零時半から二時半頃までB29約十機...

三月十日(土)晴 零時すぎ空襲警報、待避の号令です...

四月三日(火)晴 寺ちゃん、熱も大分さがるのでおしゆをにやめる...

四月十日(火)雨 今日も雨ふりだ。昼休み屋上の小屋に...

同窓生 昭42 西高 尾原克子様 四四年六月 昭49 高女 菊地ふ江様 四四年六月...

昭42 西高 尾原克子様 四四年六月 昭49 高女 菊地ふ江様 四四年六月...

三月二日(金)雨 近ちゃん腹痛をうったえ苦しそ...

二月二十七日(火)晴 一層夜かかって、ようやく十二時頃川崎の寮につく...

三月二十九日(木)晴 いよいよ今日は卒業式。朝食を食す...

四月十五日(日)晴 点呼後部屋で手帳作りをやる。奥山さん「狭き門」をうつつしみる...

高藤徳子先生逝去 故高藤徳子先生は昭和二十二年より二十六年間母校山形西高校の...

御霊位 恩師 中野喜内先生 四四年三月 木野せい先生 四五年二月...

三月二日(金)雨 近ちゃん腹痛をうったえ苦しそ...

二月二十七日(火)晴 一層夜かかって、ようやく十二時頃川崎の寮につく...

三月二十九日(木)晴 いよいよ今日は卒業式。朝食を食す...

四月十五日(日)晴 点呼後部屋で手帳作りをやる。奥山さん「狭き門」をうつつしみる...

高藤徳子先生逝去 故高藤徳子先生は昭和二十二年より二十六年間母校山形西高校の...

御霊位 恩師 中野喜内先生 四四年三月 木野せい先生 四五年二月...

支部紹介

支部名 支部長名
東京 大4卒 鈴木鶴子
米沢 大15師卒 大沼こう

それぞれ支部で御連絡、御活躍頂いておりましたが、山形周辺では近年クラス会が主になって...

昭和49年度 会務報告

4月10日 33回忌準備幹事会 (第3回) 昭20卒級幹事と母...

会費納入状況 (昭和49年度)

Table with columns for 金額 (Amount), 代表者氏名 (Representative Name), and 氏名 (Name). Lists donors and amounts for the 1974 fiscal year.

山形西高嚶鳴同窓会昭和49年度決算・昭和50年度予算(案)

Financial statement table with columns for 科目 (Item), 49年度予算額 (49 Budget), 49年度決算額 (49 Actual), 50年度予算額 (50 Budget), and 摘要 (Remarks).

事務局だより
同窓会の皆様、同窓会の行事にはいつも大変ご協力をいただきました...

44卒(体)
事務局の主な仕事とお願い等を次に記します。
同窓会・同窓会の最も大きな仕事は...

編集後記
どんな会報が出来上がるやら気がかりでしたが、活字になったのを見て感激を覚えました...